

2022 年度
健康科学大学

総合型選抜(AO) I 期
社会人特別選抜
編入学選抜

2021 年 10 月 9 日

2022 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題 総合型選抜 (AO) I 期、社会人特別選抜、編入学選抜

次の文章を読み、あとの問いについて別紙解答用紙に記述しなさい。

私が諸君に伝えようとしているのは雑学ではなく、教養である。だが、どうも諸君は「雑学」と「教養」の違いをご存知ないようである。一つそのことについてお話をしよう。

雑学的情報は「一問一答」形式で管理されている。

「タイ・カップの a 生涯打率は？」「三割六分七厘」。

「ジョーンズ、ウィルソン、エプスタイン。共通点は？」「ブライアン」というふうには。

「雑学」とは一問一答的に①セッテイされた問いに「正解」を与える能力のことである。

しかし、「教養」はそれとは違う。「教養」のある人はトリヴィア・クイズにも強いので「雑学」者と②コンドウされるけれど、両者はまったく別のものだ。

教養は情報ではない。

教養とはかたちのある情報単位の③シュウセキのことではなく、カテゴリーもクラスも重要度もまったく異にする情報単位のあいだの関係性を発見する力である。

雑学は「すでに知っていること」を取り出すことしかできない。教養とは「まだ知らないこと」へフライングする能力のことである。

わかりにくい言い方をしてすまない。

少し b 腰をすえてご説明させて頂こう。

人間にだけできて機械にできないことの一つに「飛ばし読み」がある。

コンピュータはあらかじめキーワードを入力しておけば、c 膨大な文献資料の中からその語をふくむすべての情報を瞬時に選び出すことができる。この作業 d 能率で人間は機械に歯が立たない。しかし、人間は「キーワードが何かわからない」状態のまま本をばんばん飛ばし読みして、④トチュウで「何か」にひっかかって、頁をめくる手を止めるという⑤ゲイトウができる。つまり、人間は検索条件を入力しないで検索することができるのである。機械にはこのようなたらめなことはできない。

それが A 人間の知性の特徴である。

なぜ人間にそのようなことができるのか。それは、一つの文が、あるいは一つの単語が、場合によってはただ一つの音が、私たちの e 脳裏に一瞬のうちに「一つの物語」を編み上げてしまうことがあるからである。

人間はそういうことができる。

(内田樹 著、知に働けば蔵が建つ、文春文庫、2008 年)

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字にしてください。

① セッテイ ()

② コンドウ ()

③ シュウセキ ()

④ トチュウ ()

⑤ ゲイトウ ()

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなにしてください。

a 生涯 ()

b 腰 ()

c 膨大 ()

d 能率 ()

e 脳裏 ()

問 3. 下線部 A について、著者は人間と機械を比較して教養について論じているが、機械と比較した際の人間の特徴について、あなたの考えを 500 字以内で述べなさい。

2022 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

総合型選抜 (A0) I 期、社会人特別選抜、編入学選抜

受験番号 _____ 氏名 _____

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字にしてください。

- ① セッテイ ()
- ② コンドウ ()
- ③ シュウセキ ()
- ④ トチュウ ()
- ⑤ ゲイトウ ()

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなにしてください。

- a 生涯 ()
- b 腰 ()
- c 膨大 ()
- d 能率 ()
- e 脳裏 ()

2022 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題（総合型選抜 A0 I 期、社会人特別選抜、編入学選抜）

受験番号

氏名

問1. 本文中の下線部①～⑥のカタカナを漢字にしてください。 (5問×2点=10点)

① セッテイ (設定)

② コンドウ (混同)

③ シュウセキ (集積)

④ トチュウ (途中)

⑤ ゲイトウ (芸当)

問2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなにしてください。 (5問×2点=10点)

a 生涯 (しょうがい)

b 腰 (こし)

c 膨大 (ぼうだい)

d 能率 (のうりつ)

e 脳裏 (のうり)

問3. 下線部Aについて、著者は人間と機械を比較して教養について論じているが、あなたが考える機械と比較した際の人間の知性の特徴について、500字以内で述べなさい。80点

採点基準

1. 文字数 (10点満点)

450字以上	10点
450字未満	5点
300字未満	0点

2. 誤字脱字 (10点満点)

同じ文字の誤字脱字については1回のみ減点

1か所まで	10点
3か所まで	5点
4か所以上	0点

3. 文章構成 (20点満点)

話し言葉、「ですます・である」調の混在、段落分け、適切な句読点、ひらがなの多用、等

優れている	20点
やや優れている	15点
普通	10点
やや劣る	5点
劣る	0点

4. 論旨 (40点満点)

論旨の展開に一貫性がある、独創性や一般論等を踏まえている 等

非常に優れている	40点
優れている	35点
やや優れている	30点
普通	25点
やや劣る	20点
劣る	15点